

各位

源宗寺本堂保存修理委員会
 会長 木島 一也
 委員長 藤井 利枝

源宗寺本堂保存修理事業・事業及び決算経過報告

皆様には、源宗寺本堂保存修理事業につき多大なるご支援ご協力を賜り、誠に有り難く、心より御礼申し上げます。さて、当該事業につき下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 事業経過報告

令和3年6月22日（火）東竹院岸ご住職様により上棟式が執り行われました。



本堂の完成は令和3年11月末、仏像の搬入は同年12月を予定しております。

2. 決算経過報告

令和3年3月31日現在、862名の方から31,910,335円のご寄付を戴きました。仏像移動費・仮小屋費、手付金等を支払い20,812,235円が翌期繰越金となりました。

通算資金収支計算書(要約版)			貸借対照表(要約版)			
平31. 4. 1～令3. 3. 31			令3. 3. 31現在			
事業活動 収入	寄付金収入	31,910,335	資産の部	流動資産	預金	22,963,835
	補助金収入	5,000,000		固定資産	建設仮	10,600,000
	計	36,910,335		計		33,563,835
事業活動 支出	移設費・仮設費	3,979,691	負債及び 純資産 の部	負債の部	未払金	2,151,600
	その他	1,566,666		次期繰越活動増減差額		31,412,235
	計	5,546,357		計		33,563,835
事業活動収支差額		31,363,978				
	祝金ほか収入	48,257				(単位:円)
活動収支差額		31,412,235				
	設計料・手付金支出	10,600,000	(注) 通算収支差額の内訳			
通算収支差額		20,812,235	流動資産22,963,835-流動負債2,151,600			

3. 今後の事業計画とお願い

“平戸の大仏”二体を旧本堂から搬出して、初めて、劣化損傷の詳細が判明しました。台座も含めて仏像の修理が必要となりました。仏像修理は、源宗寺護持会にて進めて参りますが、皆様には引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。